



輝け! なんぶ!

これからの社会.....

「男女共同参画」は「地域活性化」のための必要条件!

南部町では毎年200人近くの人口減少が続いていますが、そんな中でも地域活性化のために活動されている方にスポットを当て、男女共同参画と地域活性化をテーマに記事を作成していきます。

今回は、有志で南部町の素敵な景色を保護されている「白鳥山を創造する会」を紹介します!



白鳥山は山梨県と静岡県を跨ぐ標高568mの独立峰です。山頂からの富士山景観が登山客を魅了し「山梨百名山」「関東富士見百景」「恋人の聖地百選」にも登録されています。山頂付近駐車場の東屋に設置している自由に記載できる日記には多数のファンの書込みがあり、最近では海外を含む遠方からの登山客も増加しているとのこと。また、白鳥山に群生している三桠(ミツマタ)は、町内学校の卒業証書の原料として毎年利用されています。

『白鳥山を創造する会』は万沢地区の有志を中心に、平成8年9月に発足された会であり、山頂付近の整備などの奉仕作業を発足当初から男女共同で行っています。現会長である入月美樹さんが加入後は、整備活動以外に広報活動も開始し、峡南地域を舞台にした大人気アニメ「ゆるキャン△」のキャラクターポスターを作り「ゆる登山スポット」として発信中です。さらに、白鳥山の情報冊子も刊行されました。役場産業振興課窓口に設置してありますので、ご自由にお持ちください。



ただ、会の発足から28年を経て、高齢化に伴う会員不足・富士山の景観を阻害する杉檜の成長や、巨大池代の管理などの課題もあるようです。町最南端の白鳥山をもっと知ってもらい、今後の保存活用方法などを模索し、さらなる発展へ繋がることを会員の皆様一同願っているとのこと。

南部町への想い

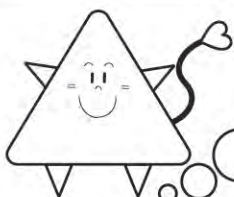
南部町は生まれ育った町。親の介護をきっかけに東京からUターンしました。会へ関わるきっかけは当時会長だった父の認知症発症です。会にご迷惑がかかると思い、父の辞意を伝えると「辞めさせちゃダメ!みんな行く道だし、思い出話は分かち合えるから!」と、会の方々は父が亡くなるまで付き合ってくださいました。そんな諸先輩の振る舞いに、人として本当に大切なものを教わったような気がして、恩返しのつもりで、広報のお手伝いをし、やがて会長に。今も母の介護や仕事を続けながらの活動ですが、白鳥山から眺める南部町は、美しく侘び寂びがあり癒やされます。今後も白鳥山の魅力を発信していくことで、町の活性化へも繋げていければと思っています。



入月 美樹さん 随時、会員募集中です! (お問合せ: 産業振興課 ☎64-8075)



←白鳥山
紹介冊子
QRコード



さんかくーん

町の大切な自然や文化を守っていくには、老若男女、力を合わせていくことが求められていますね。

~南部町男女共同参画審議会~



内閣府
男女共同
参画局

南部町男女共同参画審議会事務局
お問合せ: ☎66-3401